

平成21年9月期 第2四半期決算短信

平成21年5月8日

上場会社名 株式会社トーカン

上場取引所 名

コード番号 7648 URL <http://www.tokan-g.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 菊子 健二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 神谷 亨

TEL 052-671-2915

四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日

配当支払開始予定日

平成21年6月11日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年9月期第2四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月期第2四半期	78,693	—	211	—	344	—	188	—
20年9月期第2四半期	77,835	△0.6	663	6.1	820	6.3	507	21.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年9月期第2四半期	28.25	—
20年9月期第2四半期	74.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年9月期第2四半期	46,230	14,741	31.9	2,217.72
20年9月期	49,585	14,877	30.0	2,224.15

(参考) 自己資本 21年9月期第2四半期 14,741百万円 20年9月期 14,877百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月期	—	11.00	—	11.00	22.00
21年9月期	—	12.00	—	—	—
21年9月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	162,700	3.7	730	△35.2	1,020	△29.2	560	△33.3	83.72

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年9月期第2四半期 7,050,000株 20年9月期 7,050,000株

② 期末自己株式数 21年9月期第2四半期 402,800株 20年9月期 360,800株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年9月期第2四半期 6,669,914株 20年9月期第2四半期 6,786,600株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、国際金融市場の混乱による世界経済の減速を受け、企業収益及び設備投資の減少、雇用や賃金の抑制など景気の急激な悪化が見られる状況で推移いたしました。食品流通業界においても、消費者の節約志向や生活防衛意識が高まる中、低価格のプライベートブランド商品や値下げ品目の拡大による競争激化に加え、食の安全・安心を揺るがす事件が相次ぐなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の下、「超・中間流通イノベーターへの新たなスタート ―自ら考働しよう―」をスローガンに、「活動領域の拡大と更なる機能の高度化」「スピーディーな意思決定と顧客対応」「主体的(W i 1 1)に考働する人材の育成」「安全・安心の徹底」を基本方針として、企業体質の強化に努めてまいりました。

営業面では、外食チェーンに対する新規開拓を進めるとともに、量販店との取引拡大に努めてまいりました。

物流面では、ロジスティクス機能の高度化を目指して倉庫管理システムを開発し、平成20年11月に名古屋ドライセンターにて稼動いたしました。また、平成21年2月に小牧流通センターにて量販店向け一括物流の取引が終了することに伴い新規開拓を進め、同年3月には菓子卸の物流を受託し稼動いたしました。

管理面では、内部統制報告制度の適用開始に伴い、全社プロジェクトを通じて自己点検・独立評価を実施いたしました。

このような結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高786億93百万円（前年同期比1.1%増）と前期並みとなりましたが、利益面では、競争の激化に伴う売上総利益率の低下に加え、共同配送収入の減により営業利益は2億11百万円（同68.1%減）、経常利益は3億44百万円（同58.0%減）、四半期純利益は1億88百万円（同62.9%減）と増収減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は462億30百万円となり、前連結会計年度末と比べて33億54百万円の減少となりました。これは主に建物賃借保証金の増加等により投資その他の資産のその他（純額）が13億49百万円増加した一方で、現先短期貸付金が32億円、未収入金が7億22百万円、受取手形及び売掛金が6億7百万円減少したこと等によるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は314億89百万円となり、前連結会計年度末と比べて32億18百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が27億15百万円減少したこと等によるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は147億41百万円となり、前連結会計年度末と比べて1億36百万円の減少となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が1億91百万円減少したこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

食品流通業界においては依然として厳しい状況が続いておりますが、現在のところ業績については概ね計画通りに推移しているため、平成20年11月18日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5.【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,094,286	1,180,462
受取手形及び売掛金	15,531,392	16,138,709
商品及び製品	2,932,897	3,237,566
原材料及び貯蔵品	613,919	601,661
現先短期貸付金	1,899,338	5,099,643
未収入金	4,728,531	5,451,322
その他	412,078	481,824
貸倒引当金	△37,004	△71,655
流動資産合計	27,175,439	32,119,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,457,945	5,453,227
土地	3,827,768	3,827,768
その他(純額)	892,305	915,981
有形固定資産合計	10,178,020	10,196,978
無形固定資産		
	699,867	476,290
投資その他の資産		
投資有価証券	3,386,881	3,334,192
前払年金費用	221,755	239,052
その他(純額)	4,569,606	3,219,933
貸倒引当金	△895	△363
投資その他の資産合計	8,177,348	6,792,815
固定資産合計	19,055,235	17,466,084
資産合計	46,230,675	49,585,619

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,577,479	26,292,847
短期借入金	2,050,000	2,150,000
1年内返済予定の長期借入金	149,580	199,680
賞与引当金	407,711	447,629
役員賞与引当金	12,396	26,900
その他	3,269,336	3,461,606
流動負債合計	29,466,503	32,578,662
固定負債		
長期借入金	1,099,840	1,149,880
退職給付引当金	25,419	24,157
役員退職慰労引当金	15,173	14,157
その他	882,079	941,001
固定負債合計	2,022,512	2,129,196
負債合計	31,489,016	34,707,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,243,300	1,243,300
資本剰余金	1,132,800	1,132,800
利益剰余金	12,918,185	12,803,338
自己株式	△582,166	△522,340
株主資本合計	14,712,119	14,657,097
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,772	220,188
繰延ヘッジ損益	767	474
評価・換算差額等合計	29,539	220,662
純資産合計	14,741,659	14,877,760
負債純資産合計	46,230,675	49,585,619

(2)【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年3月31日)
売上高	78,693,956
売上原価	70,846,936
売上総利益	7,847,020
販売費及び一般管理費	
荷造運搬費	3,402,182
給料及び手当	1,363,116
賞与引当金繰入額	353,200
役員賞与引当金繰入額	12,396
退職給付費用	59,620
役員退職慰労引当金繰入額	1,016
賃借料	712,622
その他	1,730,937
販売費及び一般管理費合計	7,635,093
営業利益	211,927
営業外収益	
受取利息	20,648
受取配当金	20,471
不動産賃貸料	65,788
その他	96,095
営業外収益合計	203,002
営業外費用	
支払利息	22,323
不動産賃貸費用	47,875
その他	344
営業外費用合計	70,544
経常利益	344,386
特別利益	
貸倒引当金戻入額	34,118
保険解約返戻金	88,201
その他	18,505
特別利益合計	140,825
特別損失	
固定資産除却損	73,194
投資有価証券評価損	27,239
その他	388
特別損失合計	100,822
税金等調整前四半期純利益	384,389
法人税、住民税及び事業税	183,479
法人税等調整額	12,481
法人税等合計	195,960
四半期純利益	188,428

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	36,518,076
売上原価	32,840,940
売上総利益	3,677,136
販売費及び一般管理費	
荷造運搬費	1,721,919
給料及び手当	670,216
賞与引当金繰入額	178,797
役員賞与引当金繰入額	5,923
退職給付費用	29,810
役員退職慰労引当金繰入額	898
賃借料	352,702
その他	811,565
販売費及び一般管理費合計	3,771,833
営業損失(△)	△94,697
営業外収益	
受取利息	9,365
受取配当金	3,564
不動産賃貸料	31,798
その他	51,028
営業外収益合計	95,757
営業外費用	
支払利息	10,932
不動産賃貸費用	23,603
その他	299
営業外費用合計	34,835
経常損失(△)	△33,775
特別利益	
貸倒引当金戻入額	46,370
その他	18,474
特別利益合計	64,844
特別損失	
固定資産除却損	55,637
投資有価証券評価損	714
特別損失合計	56,351
税金等調整前四半期純損失(△)	△25,281
法人税、住民税及び事業税	128,554
法人税等調整額	△121,312
法人税等合計	7,242
四半期純損失(△)	△32,524

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成20年10月1日
 至 平成21年3月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	384,389
減価償却費	353,731
前払年金費用の増減額(△は増加)	17,296
賞与引当金の増減額(△は減少)	△39,917
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,504
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△34,118
受取利息及び受取配当金	△41,119
支払利息	22,323
固定資産除却損	73,194
売上債権の増減額(△は増加)	540,874
たな卸資産の増減額(△は増加)	292,411
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,715,368
未収入金の増減額(△は増加)	726,760
差入保証金の増減額(△は増加)	△1,084,313
その他	△35,530
小計	△1,553,889
利息及び配当金の受取額	30,002
利息の支払額	△24,371
法人税等の支払額	△510,523
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,058,782
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△497,200
固定資産の除却による支出	△1,726
投資有価証券の取得による支出	△347,072
その他	△48,345
投資活動によるキャッシュ・フロー	△894,344
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000
長期借入金の返済による支出	△100,140
自己株式の取得による支出	△59,826
配当金の支払額	△73,389
財務活動によるキャッシュ・フロー	△333,355
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,286,481
現金及び現金同等物の期首残高	6,178,104
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,891,622

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成21年3月31日)

事業の種類として、「食品卸売事業」及び「物流事業」に区分しておりますが、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める「食品卸売事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成21年3月31日)

提出会社及び連結子会社は、全て本邦に所在するため、所在地別セグメント情報に該当する事項はありません。

3. 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自平成20年10月1日 至平成21年3月31日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区 分	前中間連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)	
	金額(千円)	
I 売上高		77,835,211
II 売上原価		69,954,991
売上総利益		7,880,219
III 販売費及び一般管理費		7,216,890
営業利益		663,328
IV 営業外収益		
1 受取利息	26,408	
2 受取配当金	20,193	
3 不動産賃貸収入	67,980	
4 その他	115,072	229,654
V 営業外費用		
1 支払利息	22,259	
2 不動産賃貸費用	48,599	
3 その他	1,227	72,085
経常利益		820,896
VI 特別利益		
1 固定資産売却益	443,381	
2 投資有価証券売却益	1,128	
3 貸倒引当金戻入益	20,725	
4 その他	37,960	503,195
VII 特別損失		
1 固定資産除却損	43,389	
2 役員退職功労金	294,700	
3 その他	22,256	360,345
税金等調整前 中間純利益		963,746
法人税、住民税 及び事業税	559,198	
法人税等調整額	△103,087	456,110
中間純利益		507,635

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)
区 分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前中間純利益	963,746
2 減価償却費	327,114
3 退職給付引当金の増減額(減少:△)	308
4 前払年金費用の増減額(増加:△)	18,071
5 役員退職慰労引当金の増減額(減少:△)	△185,375
6 賞与引当金の増減額(減少:△)	△32,096
7 役員賞与引当金の増減額(減少:△)	△10,625
8 貸倒引当金の増減額(減少:△)	△20,725
9 受取利息及び受取配当金	△46,602
10 支払利息	22,259
11 不動産賃貸収入	△67,980
12 雑収入	△115,072
13 固定資産除却損	43,389
14 売上債権の増減額(増加:△)	631,734
15 たな卸資産の増減額(増加:△)	△267,204
16 仕入債務の増減額(減少:△)	△7,715,714
17 未収入金の増減額(増加:△)	941,459
18 その他	△215,667
小計	△5,728,979
19 利息及び配当金の受取額	36,331
20 不動産賃貸収入の受取額	67,980
21 雑収入の受取額	119,094
22 利息の支払額	△24,004
23 法人税等の支払額	△377,387
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,906,965
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 固定資産の取得による支出	△158,753
2 固定資産の売却による収入	779,762
3 固定資産の除却に係る支出	△41,300
4 投資有価証券の取得による支出	△95,065
5 投資有価証券の売却による収入	2,964
6 投資有価証券の償還による収入	20,372
7 その他	25
投資活動によるキャッシュ・フロー	508,006
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入金の増減額(減少:△)	△200,000
2 長期借入れによる収入	500,000
3 長期借入金の返済による支出	△558,450
4 配当金の支払額	△67,918
財務活動によるキャッシュ・フロー	△326,368
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△5,725,327
V 現金及び現金同等物の期首残高	11,285,596
VI 現金及び現金同等物の中間期末残高	5,560,268